

令和6年度 第1回特別セミナー

住民参加のまちづくり

令和元年度の**合計特殊出生率2.95**（日本の平均1.35）を記録した奇跡の町、奈義町。

起死回生の目玉として「子育て支援」を打ち出したわけではなく、地域のニーズを住民から聞き取り、施策に反映し、住民意識を高めながら少しずつ支援策を拡充し、今に至る。

奈義町の取り組みには、「**奈義モデル**」として、全国だけでなく世界各国からも注目を集めており視察依頼が殺到している。

奈義町職員として働き、現在は奈義町町長である奥氏と、現役職員で、住民参加のまちづくりに長年携わってきた森安氏から、「住民参加のまちづくり」の必要性を学び、今後の施策立案のヒントを考える。

日時：令和6年4月25日（木）14：00～16：00

※受付開始13：15～

対象：全職員

○部課長級の方もお待ちしております○

会場：愛知県自治研修所 8階 講堂

講師：岡山県奈義町 町長 奥 正親 氏
総務課長 森安 栄次 氏

奈義町とは...

岡山県北東部、鳥取県との県境に位置し、人口5,684人。平成の大合併の際に住民投票で、単独町として存続することを選んだのをきっかけに、町として存続し続けるために、住民の様々なニーズを聞き取り、施策に反映している。現在、移住・定住者を増やし、**合計特殊出生率2.95**を維持している。

国内外から注目を集める町。



奈義町のゆるキャラ
さと丸くん